

スマートコンストラクション最高！工数削減・施工管理

雪が降る前に
効率の良い施工を

今回の現場は福島県郡山市の広さ56,000m²の工業団地造成工事。施工するのは同市に拠点を置く柳沼建設（株）様。現場監督の鈴木龍平さんに導入の経緯を聞いた。「以前、スマートコンストラクションセミナーに参加する機会があり、ICT建機にとても興味を持ちました。ぜひ使ってみたいと思っていました。今回の現場は広大な土地造成で、ICT建機が活用できると考えて導入を決めました。」と話した。また、「この現場は10月に施工を開始し、雪が降り始める12月中旬には作業を終了させる計画だったので、より効率の良い施工をICT建機に期待しました。」と教えてくれた。



取締役専務 穂積栄治さん



現場監督 鈴木龍平さん

福島県
柳沼建設（株）様

創業 昭和39年
福島県郡山市にて道路・河川・
下水道等の公共工事、
土木工事の設計・施工を請負う
総合建設業。

『企業は人なり』の精神に
様々な地域社会の発展、
より良い地域環境づくりに取り組んでいる。

掲載月:2018年4月

複数台の建機も
アプリで進捗確認

ICT建機のPC200i・D85PXi・D61PXiの3台を導入した感想を現場監督の鈴木さんに聞いた。「広大な造成現場でしたが、ICT建機を3台導入したことで、工数が大幅に減りました。そのため、人員配置は4名で作業を行う事が出来ました。D30クラスのブルドーザ操作しか経験が無かったオペレータがICTブルドーザを担当しましたが、ICTブルドーザの楽な操作に驚いていましたよ。」と教えてくれた。また「スマートコンストラクションアプリは会社と現場事務所のパソコンを利用して進捗確認をしました。このアプリを使用することで、1日に、どの建機がどのくらい仕事をしたのかが、瞬時に確認出来るので、施工管理が楽で最高でした。現場監督の仕事が減りますね。これからはもっといろんな現場でICT建機を取り入れて行きたいです。」と笑顔で話した。

